

議案第 103 号

令和 2 年度朝来市下水道事業会計補正予算（第 1 号）について

令和 2 年度朝来市下水道事業会計補正予算（第 1 号）を別冊のとおり定めるものとする。

令和 2 年 12 月 1 日提出

朝来市長 多 次 勝 昭

提案理由要旨

令和 2 年度朝来市下水道事業会計の収益的支出の現計予算額は、1,187,762 千円ですが、総係費を 106 千円減額し、総額を 1,187,656 千円にしようとするものです。

補正の内容は、給与改定に伴う職員人件費を減額しようとするものです。

令和2年度朝来市下水道事業会計補正予算書(第1号)

(総則)

第1条 令和2年度朝来市下水道事業会計の補正予算(第1号)は、次に定めるところによる。

(収益的収入及び支出)

第2条 令和2年度朝来市下水道事業会計予算(以下「予算」という。)第3条に定めた収益的支出の予定額を、次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
支 出			
第1款 下水道事業費用	1,187,762 千円	△106 千円	1,187,656 千円
第1項 営業費用	1,030,116 千円	△106 千円	1,030,010 千円

第3条 予算第7条中「38,058千円」を「37,952千円」に改める。

令和2年12月1日提出

兵庫県朝来市長 多 次 勝 昭

令 和 2 年 度

下 水 道 事 業 会 計 補 正 予 算 書
(第 1 号)

兵 庫 県 朝 来 市

令和2年度朝来市下水道事業会計補正予算実施計画

収益的支出

支出

款	項	目	既決予定額 千円	補正予定額 千円	計 千円	備考
1	下水道事業費用		1,187,762	△ 106	1,187,656	
		1	1,030,116	△ 106	1,030,010	
		3	64,749	△ 106	64,643	
合計		1,187,762	△ 106	1,187,656		

令和2年度下水道事業予定損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位:千円)

1	営業収益				
(1)	下水道使用料	341,802			
(2)	他会計負担金	16,505			
(3)	その他営業収益	<u>2</u>			358,309
2	営業費用				
(1)	管渠費用	46,622			
(2)	ポンプ場費	15,005			
(3)	処理場費	217,344			
(4)	総係費	62,691			
(5)	減価償却費	657,467			
(6)	資産減耗費	1,000			
(7)	その他営業費用	<u>33</u>			<u>1,000,162</u>
	営業損失				641,853
3	営業外収益				
(1)	受取利息及び配当金	712			
(2)	他会計負担金	489,885			
(3)	長期前受金戻入	523,873			
(4)	雑収益	<u>2</u>			<u>1,014,472</u>
4	営業外費用				
(1)	支払利息	116,563			
(2)	雑支出	<u>13,727</u>			<u>130,290</u>
	経常利益				242,329
5	特別損失				
(1)	過年度損益修正損	4,545			
(2)	その他	<u>75</u>			<u>4,620</u>
7	予備費				
(1)	予備費	<u>2,727</u>			<u>2,727</u>
	当年度純利益				234,982
	前年度繰越利益剰余金				0
	当年度未処分利益剰余金				<u>234,982</u>

令和2年度朝来市下水道事業予定貸借対照表
(令和3年3月31日)

資 産 の 部		(単位:千円)	
1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地	891,652		
ロ 建物	1,301,658		
減価償却累計額	<u>74,401</u>	1,227,257	
ハ 構築物	15,617,022		
減価償却累計額	<u>945,316</u>	14,671,706	
ニ 機械及び装置	1,668,162		
減価償却累計額	<u>319,679</u>	1,348,483	
ホ 車両運搬具	1,184		
減価償却累計額	<u>792</u>	392	
ヘ 工具器具及び備品	211		
減価償却累計額	<u>0</u>	211	
ト その他有形固定資産	91,729		
減価償却累計額	<u>5,303</u>	86,426	
チ 建設仮勘定	28,182		
有形固定資産合計		<u>18,254,309</u>	
(2) 無形固定資産			
イ ソフトウェア	14,645		
無形固定資産合計		<u>14,645</u>	
固定資産合計			<u>18,268,954</u>
2 流動資産			
(1) 現金預金			
		1,099,136	
(2) 未収金			
イ 貸倒引当金	10,850	<u>42,839</u>	
流動資産合計			<u>1,141,975</u>
資産合計			<u>19,410,929</u>

負 債 の 部		(単位:千円)	
3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良企業債	<u>3,765,342</u>		
企業債合計		3,765,342	
固定負債合計			3,765,342
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良企業債	<u>686,847</u>		
企業債合計		686,847	
(2) 未払金			
		35,008	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	2,371		
ロ 法定福利費引当金	<u>463</u>	2,834	
(4) その他流動負債			
		<u>303</u>	
流動負債合計			724,992
5 繰延収益			
(1) 長期前受金			
		12,794,122	
(2) 収益化累計額			
		<u>1,061,846</u>	
繰延収益合計			11,732,276
負債合計			<u>16,222,610</u>
資 本 の 部			
6 資本金			
(1) 自己資本金			
		1,409,786	
資本金合計			1,409,786
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	0		
ロ 国県補助金	445,826		
ハ その他資本剰余金	<u>0</u>		
資本剰余金合計		445,826	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	234,809		
ロ 建設改良積立金	862,916		
ハ 当年度未処分利益剰余金	<u>234,982</u>		
利益剰余金合計		<u>1,332,707</u>	
剰余金合計			1,778,533
資本合計			<u>3,188,319</u>
負債資本合計			<u>19,410,929</u>

令和2年度朝来市下水道事業会計 補正予算キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	234,982
	減価償却費	657,467
	固定資産除却費	1,000
	減損損失	0
	賞与引当金の増減額 (△は減少)	8
	法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	5
	貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5,245
	長期前受金戻入	△ 523,873
	受取利息及び配当金	△ 712
	支払利息	116,563
	未収金の増減額 (△は増加)	△ 16,003
	たな卸資産の増加額	0
	未払金の増減額 (△は減少)	3,129
	小計	477,811
	利息及び配当金の受取額	712
	利息の支払額	△ 116,563
	業務活動によるキャッシュ・フロー	361,960
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	固定資産の取得による支出	△ 60,000
	国庫補助金による収入	23,000
	受益者負担金による収入	29,400
	未払金等の債務の増減額 (△は減少)	
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,600
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	23,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 686,364
	他会計補助金による収入	314,363
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 349,001
4	現金預金の増加額	5,359
5	現金預金の期首残額	1,093,777
6	現金預金の期末残高	1,099,136

補 正 予 算 説 明 書

収益的費用明細書

費用		(単位:千円)						
款	項	目	補正前の額	補正額	計	節		説明
						区分	金額	
下水道事業費用			1,187,762	△ 106	1,187,656			
	営業費用		1,030,116	△ 106	1,030,010			
		総係費	64,749	△ 106	64,643	職員手当	△ 81	期末手当
					賞与引当金額繰入	△ 23	賞与引当金繰入額	
					法定福利費引当金繰入額	△ 2	法定福利費引当金繰入額	
合計			1,187,762	△ 106	1,187,656			

給与費明細書

(1) 総括 (単位 千円)

区分	職員数(人)	給与費					法定福利費	合計	備考
		報酬	給料	職員手当	その他の手当	計			
補正後	損益勘定支弁職員	4 (1)		18,222	10,821	2,677	31,720	6,150	37,870
	資本勘定支弁職員								
補正前	損益勘定支弁職員	4 (1)		18,222	10,925	2,677	31,824	6,152	37,976
	資本勘定支弁職員								
比較	損益勘定支弁職員	0		0	△ 104	0	△ 104	△ 2	△ 106
	資本勘定支弁職員								

職員手当の内訳	区分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務手当	時間外勤務手当	休日勤務手当
	補正後	1,020				322		1,157
	補正前	1,020				322		1,157
	比較	0			0	0		0

職員手当の内訳	区分	夜間勤務手当	宿日直手当	管理職手当	管理職員特別勤務手当	期末勤働手当
	補正後			600		7,722
	補正前			600		7,826
	比較			0		△ 104

ア 会計年度任用職員以外の職員 (単位 千円)

区分	一般職(人)	給与費					法定福利費	合計	
		報酬	給料	職員手当	その他の手当	計			
補正後	損益勘定支弁職員	4		17,265	10,535	2,677	30,477	5,950	36,427
	資本勘定支弁職員								
補正前	損益勘定支弁職員	4		17,265	10,639	2,677	30,581	5,952	36,533
	資本勘定支弁職員								
比較	損益勘定支弁職員	0		0	△ 104	0	△ 104	△ 2	△ 106
	資本勘定支弁職員								

職員手当 の内訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務 手当	時間外勤務 手当	休日勤務 手当
	補正後	1,020			278		1,037	
	補正前	1,020			278		1,037	
	比 較	0			0		0	

職員手当 の内訳	区 分	夜間勤務 手当	宿日直手当	管理職手当	管理職員特別 勤務手当	期末勤勉 手当
	補正後			600		7,600
	補正前			600		7,704
	比 較			0		△ 104

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

(単位 千円)

区 分	増減額	増減事由別内訳	説 明	備 考
給 料	0	給与改定に伴う増減分		
		昇給に伴う増加分		
		その他の増減分		
職員手当	△ 104	制度改正に伴う増減分		
		その他の増減分	△ 104	期末手当支給率の改定(0.05月減)

(3) 給料及び職員手当の状況

オ 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の級 等による加算措置	備 考
	6月(月分)	12月(月分)			
補正後	2.25	2.20	4.45	有	
補正前	2.25	2.25	4.50	有	
国の制度	2.25	2.20	4.45	有	